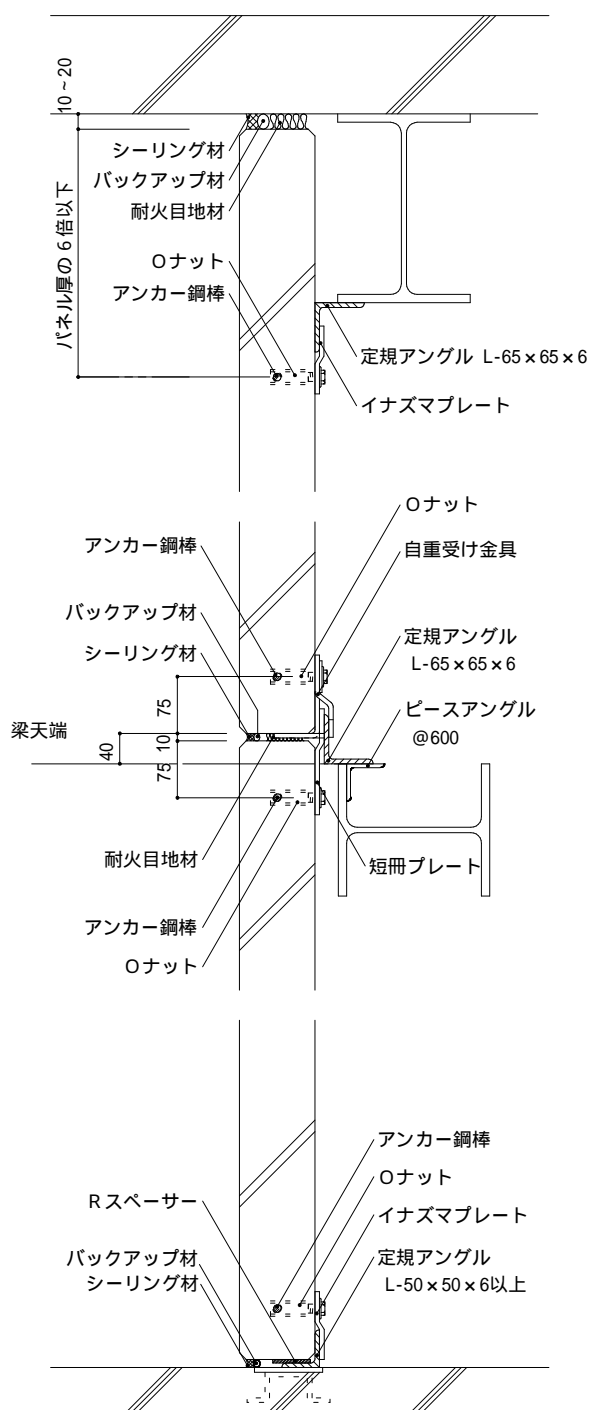
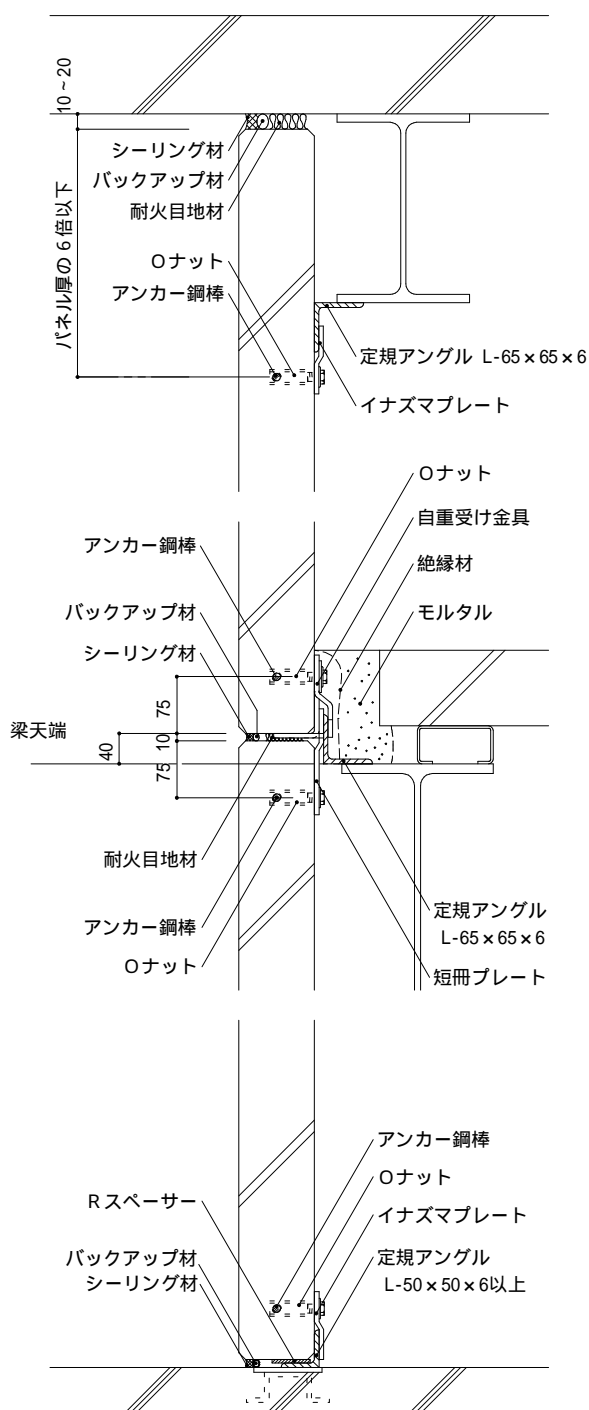


< 間仕切壁参考ディテール > 階高が高い場合

吹抜け部

中間梁を設けた場合 ()



縦壁間仕切壁では、階高が高い場合、階中間にパネル受け梁（中間梁）を設けることがあります。この場合、受け梁の剛性不足によるたわみやねじれによりひび割れ等の問題が生じやすいので、水平方向の地震力および鉛直方向のパネル質量などを考慮し、梁の断面を大きくするか、柱間隔を小さくするなどの検討を行ってください。また、受け梁中間部に吊り材などを設けて、たわみやねじれをおさえる必要があります。このような場合は、縦壁HDR構法（一般用、中低層用）またはロックンウォールをご採用ください。

ピースアングルのサイズは、現場状況をご確認の上で決定してください。

中間梁の場合、下段パネル下部に下記金具は使用できません。

RW基礎金具、RFピン金具セット、RFプレート（Lプレート、フットプレートもスライド方式のため使用できません）